

平成31年4月4日

宗像市長 伊豆 美沙子 様
(宗像市議会議長経由)

議員名 神谷 建一



宗像市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、以下のとおり平成30年度政務活動費収支報告書を提出します。

平成30年度政務活動費収支報告書

1 収入

政務活動費 264,000 円

2 支出

(単位：円)

項目	領収書額	政務活動費報告額
研修開催費	0	0
調査研究費	78,690	78,690
資料作成及び資料購入費	43,622	43,622
広報及び広聴費	59,873	59,873
人件費	0	0
事務所費	0	0
合計	182,185	182,185

3 残額

81,815 円

4 添付書類

領収書等証拠書類



様式1
平成30年度政務活動費明細一覧表

No	内容	項目	費目											領収書額	政務活動費 報告額		
			旅費	講師 謝金	出席 負担金	印刷 製本費	図書 購入費	備品 購入費	消耗 品費	使用料	郵送料	手数料	賃金			その他	
1	プリンター消耗品	広報及び広聴費						5,994								5,994	5,994
2	プリンター消耗品、コピー用紙	広報及び広聴費						3,716								3,716	3,716
3	コピー代	広報及び広聴費				18,250										18,250	18,250
4	プリンター消耗品	広報及び広聴費						1,112								1,112	1,112
5	フタクシミ、インクアレルム	広報及び広聴費						28,998								28,998	28,998
6	プリンター消耗品	広報及び広聴費						1,803								1,803	1,803
7	プリンター消耗品	資料作成・資料購入費						1,805								1,805	1,805
8	読売新聞購読料金	資料作成・資料購入費						41,817								41,817	41,817
9	志政のつり相察(研修フォーラムin宇都宮)	調査研究費	71,690		7,000											78,690	78,690
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	
16																	
17																	
18																	
19																	
20																	
合 計			71,690		7,000	18,250		85,245								182,185	182,185

研修関連費		領収書額	政務活動費 報告額
調査研究費	78,690	78,690	78,690
資料作成・資料購入費	43,622	43,622	43,622
広報及び広聴費	59,873	59,873	59,873
人件費			
事務所費			
合 計	182,185	182,185	182,185

視察・研究研修会・会議等概要報告書

宗像市議会議員 神谷 建一

項目	<input type="checkbox"/> 1研修開催費 <input checked="" type="checkbox"/> 2調査研究費 <input type="checkbox"/> 3広報及び公聴費		
名称	第13回全国市議会議長会研究フォーラム		
分類	<input checked="" type="checkbox"/> 視察 <input checked="" type="checkbox"/> 研究研修会 <input type="checkbox"/> 会議 <input type="checkbox"/> 報告会 <input type="checkbox"/> その他()		
日程	平成30年11月14日(水) ～ 平成30年11月15日(木)		
時間	以下の通り	場所	宇都宮市文化会館
概要	<p>[第1日目] 11月14日(水)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・13:20～14:20 第1部 基調講演「地域共生社会をどうつくるか」 ・14:40～16:40 第2部 パネルディスカッション 「議会と住民の関係について」 <p>[第2日目] 11月15日(木)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9:00～11:00 第4部 課題討議「議会と住民の関係について」 <p>●第1部基調講演「地域共生社会をどうつくるか」 【宮本 太郎 氏(中央大学法学部教授)の講演】 地域共生社会をどうつくるかが題材の中心であり、これからの日本を考える上で「2040年問題」を取り上げ、現実の厳しさとピンチをチャンスに変える発想の転換を聞くことができた。 「2040年」には、日本人の半数が107歳まで生きる時代を予測し、定年がターニングポイントとなり、人生の中継点となることになる。</p> <p>[問題点]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状のままでは何かの対策をしなければ、896自治体が消えるといわれる。 ・65歳以上の生活保護受給者が現在86万人⇒200万人を超える。 ・現役世代も奨学金借入れが平均312.9万円となり、月返済額が平均1万7,206円となり、力を発揮できない状態になる。 ・「現役世代」対「高齢世代」比が、10対1⇒1.5対1となる。また、認知症の方の資産の合計が100兆円となる見通し。 ・地方圏と東京圏がそれぞれ違うかたちで持続可能性を問われる。 <p>→地方圏:高齢化はピークを過ぎるが現役世代がさらに減少。 東京圏:現役世代の流入もあり人口規模は維持するが、出生率が低く、さらに高</p>		

齢化。

[対 策]

・これまでの制度や分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や多様な主体が「我が事」として参画し、地域をともに創っていく社会を目指す。

・「誰もが人財」という観点で、職場の間口を広げ共生の場をつくる「ユニバーサル就労」の活用。

→業務分解しての就労の場をつくり、効率化を図る。

→フルタイムの業務ではなく、一部の業務を任せる中間的就労の場をつくる。

・自治体が高齢者や生活困窮者について、企業に同行して個別交渉しカスタマイズを行うことで、仕事の切り出しを働きかけ就労に繋げる。

・定年後の男性の地域デビューを支援することが重要。

まとめとして、超高齢化社会を迎える日本において、自治体としてのピンチは「誰もが人財のまち」、「ずっと出番のあるまち」、「必要でつながるまち」へのチャンスでもあると意識改革を行い、施策に反映していくことが重要である。

●第2部パネルディスカッション「議会と住民の関係について」

昨今の各地域の状況は急激に変化しており、「地域消滅」、「2040 構想」、あるいは小規模市町村議会の集中専門型、多数参画型のような「2つのモデル」など、危機を煽る言葉が散見されている。「危機」だけではなく、地域に根差した自治体をつくりだした教訓は、平成の大合併の成果を見れば理解できる。こうした事態は、地域が多様化、更には地域住民が分断化する時代ともいえる。

そこで少なくとも2つの課題が浮上している。1つは、伝統に基づき地域に新たな価値を創造することが必要となる。もう1つは、自治体独自では対応できない課題があり、住民自治の推進のためには、どのように地域連携に住民と議会がかかわるかを検討していくことが重要である。

[各パネリストからの意見]

・「市」の政治環境については、行政への期待度は高いが、議会への期待は低いと感じる。

・「市」の苦境としては、繰り返される合併によって、大規模・広域化した「市」は自治の基盤を失い、行政組織に偏する傾向がある。

・議会として、市民活動と協力できる余地がもっとあるのではないかと感じる。

・地域産業の担い手不足に対して、AIの導入を検討するのはどうか。また、常に力になれる「主婦力」を活かして、自立したエコノミーとエコロジーの共生と調和が必要である。

・各市で開催されている、議員と住民との意見交換会等で上がった要望に対して、委員会で仕分けして議論することが重要である。

・議員と住民との距離を縮める策として、「議会だより」を予算が掛かっても充実すべ

きだと思う。

●第4部 課題討議「議会と住民の関係について」

昨今の地方自治を取り巻く環境は、議会・議員批判の蔓延の一方で、議会改革が着実に進んでいると感じる。議会改革の1つの集大成である議会基本条例の最初の制定から12年が経過し、今日まで約800自治体が制定している。自主的な条例としてここまで伝播したのは稀有である。しかし、あくまで議会運営という形式にすぎず、その改革をもう一步進める時期であると考ええる。

[各パネリストからの意見]

・久慈市議会での事例

→議会のICT化を進め、タブレット端末を議員全員に配布し活用している。

→災害時議会マニュアルを策定している。

→参加者が集まらなかった「議会報告会」を「かだつて会議」と名称を改め、住民と語り合い、一緒に考える方式に改善して、問題共有、課題昇華の場と位置づけている。

・新潟市議会での事例

→主権者教育推進プロジェクトを立ち上げ、教育委員会や選挙管理委員会とともに取り組んでいる。対象は、中学校・高校で模擬市議会としてロールプレイング形式で行っている。

→議会事務局の予算を増やして「議会だより」を充実させ、しっかり発信することが重要と考える。

・犬山市議会での事例

→権限の限り機能した議会の構築のために、「議員間討議」「政策立案・政策提言の向上」「市民参加」の三点を進めてきた。

→議会開会中の中日辺りで全員協議会を開き、一般質問及び上程議案の内容を協議する議員間討議を開催している。

→議員間討議を導入したため、付帯決議、委員会報告等で意思表示、政策提言する機会がはるかに多くなった。

→市民参加の仕組みとして、「市民フリースピーチ」を導入し、議会開会中に公募で選ばれた市民が議場で議員に対し、市政全般に関して5分間自由に発言ができる場をつくった。市民からの意見は、全員協議会で議員間討議を行い、申し入れ等のアクションをおこしている。また、「女性議会」の開催も行っている。

・竹原市議会の事例

→議会の見える化や情報発信を推進してきたが、その中で市民の意見を聞くことで、災害時での情報をいかに正確に、早く伝えるかの見直しを行うことができ、「災害支援連絡会設置要領・議員行動マニュアル」を施行した。

様式2

所 感	<p>第1部基調講演では、「地域社会をどうつくるか」2040年度には何もしなければ896の自治体が消滅するとの話であった。</p> <p>対策として超高齢化を迎える日本において「誰もが人材のまち」「ずっと出番のあるまち」「必要でつながるまち」へとピンチをチャンスにとらえ施策に反映していくことが必要とのことに共感した。</p> <p>第2部では「議会と住民の関係について」では議会改革の先進地である議会の取り組みが各議長により紹介されたが、まさに行政と議会・住民が一体となって取り組んでいる事例に議会の役割と議員の役割・責任、うまく連携されていて大変勉強になった。</p> <p>本市議会においても議会基本条例制定から約9年「議員間討議」「政策立案・政策提言」等議会が一つとなり提案できる仕組みづくりがまだできてはいないが、今後の議員研修等で更なる議会改革を進めていかなければいけないと考える。</p>
-----	---

視察・研究研修会・会議等概要報告書

宗像市議会議員 神谷建一

項 目	<input type="checkbox"/> 1 研修開催費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 調査研究費 <input type="checkbox"/> 4 広報及び広聴費		
名 称	保育士の処遇改善について(内閣府厚労省)		
分 類	<input checked="" type="checkbox"/> 視察 <input type="checkbox"/> 研究研修会 <input type="checkbox"/> 会議 <input type="checkbox"/> 報告会 <input type="checkbox"/> その他()		
日 程	平成30年11月16日(金) ~ 平成30年11月16日(金)		
時 間	09:15-10:15	場 所	衆議院第一議員会館
概 要	<p>平成29年12月8日閣議決定された、新しい経済政策パッケージの中の待機児童の解消において、「保育士の確保や他産業との賃金格差を踏まえた処遇改善に更に取り組むこととし、今年度の人事院勧告に伴う賃金引上げに加え、2019年4月から更に1%の賃金引上げを行う」とある。</p> <p>保育士数と年収の推移は平成25年以降上昇しているが、平成29年において、46.4万人/平均年収342万円であり、さらなる処遇改善策が必要である。</p> <p>処遇改善の推移は平成24年度以降、人事院勧告や処遇改善等加算により平成29年度、30年度は平成24年度と比較して約11%+最大4万円の改善となっている。</p> <p>また、保育士等に関するキャリアアップ・処遇改善のイメージにおいて、キャリアアップ研修を創設し、この研修を修了し、要件を満たした場合、経験年数3年以上の職務分野別リーダーは月額5千円、経験年数7年以上の副主任保育士、専門リーダーは月額4万円の処遇改善が行われる。これは平成30年度においては配分方法が見直され、それぞれの施設の実情にあった配分が出来るようになった。</p> <p>公定価格における地域区分に関しては①国として統一かつ客観的なルールの下で設定することが求められること②他の社会保障分野の制度との整合性を考慮する必要があることなど、を踏まえ国家公務員の地域手当の区分に準拠しており、国家公務員の地域手当は国の官署が所在する地域における民間の賃金水準を用いて支給地域を決定する。国の官署がない地域等については総務省が指定する地方公務員の地域手当の支給地域等を用いて決定する。この基準は人事院が決定する。</p>		

様式2

所 感	<p>地域格差により、国、県からの補助体制が違うことで、宗像市と福津市では約三万報酬が違ってくる状況だと聞く。国は決まりごとの制度がありどうすることもできないとの答弁であったが、宗像市独自に家賃補助制度をつくり保育士の確保に努めているが、今後は報酬のみでの優遇措置を行うだけではなく保育園等の連携をより進め、働きやすい環境整備等を含め、保育士が不足しないような政策を進めていかなければいけないと考える。</p>
-----	---

様式2

視察・研究研修会・会議等概要報告書

宗像市議会議員 神谷建一

項 目	<input type="checkbox"/> 1 研修開催費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 調査研究費 <input type="checkbox"/> 4 広報及び広聴費		
名 称	スポーツによる地域活性化について(スポーツ庁)		
分 類	<input checked="" type="checkbox"/> 視 察 <input type="checkbox"/> 研究 研 修 会 <input type="checkbox"/> 会 議 <input type="checkbox"/> 報 告 会 <input type="checkbox"/> その他()		
日 程	平成30年11月16日(金) ～ 平成30年11月16日(金)		
時 間	10:15-11:00	場 所	第一議員会館
概 要	<p>*ラグビーワールドカップ2019の地方財政措置として、地域交流等の取組に対する特別交付税措置の地域交流において要綱に基づく交流計画に記載した取組に要する経費(歓迎イベントの実施、選手団による現地体験、競技イベントの開催、ボランティアの研修に要する経費)などがある。宗像市はロシアを相手国として地域交流計画に登録し、第二次支援対象で決定、その概要はラグビー日本代表選手等を招き、普及啓発イベントの実施、ロシア戦のパブリックビューイング、競技普及イベントなどである。</p> <p>*2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウンとは、日本の自治体と参加国の住民等がスポーツ、文化、経済などを通じて交流し、地域の活性化等に活かしていくものであり特別交付税措置として交流活動の1/2の支援が得られる。今後の展開は①文化プログラムを活用した世界への情報発信②食文化の発信③ユニバーサルデザイン、心のバリアフリーといった地域住民の参加を促し、文化経済等多様な分野での交流が期待される。また、日本文化の魅力発信とレガシー創出へ「beyond 2020プログラム」により幅広い団体の取組を認証している。</p> <p>*スポーツによる地域活性化のためにはパブリックサービスと収益事業をともに担う事業体が必要である。新たなプラットフォーム、地域スポーツ統括組織が必要で、その特徴は「スポーツによる地域活性化を担うハイブリッド型組織」でありその価値は「スポーツを核に複合的な事業展開で自主財源を確保し、地域住民に求められる公共的なスポーツサービスを提供し、地域への経済効果をも創出する地域に不可欠な事業体」である。</p>		

様式2

所 感	<p>2020年オリンピック、パラリンピック競技大会のホストタウンとしてブルガリア、ロシアのチームが宗像グローバルアリーナをキャンプ地とすることになっているが、今後選手が住民等とスポーツ、文化、経済などを通じて交流することでその活動に対して支援が得られる。</p> <p>スポーツを通して広く交流事業を行うことも必要と考えるが、まずは選手が優秀な成績をとってもらい「宗像をキャンプ地にしてよかった」と言ってもらえるような環境づくりが必要と考える。</p> <p>また、交流事業を行うことで今後のブルガリア、ロシアとの国際交流がより高まることを期待するとともに、今後スポーツ大会等の誘致などを行いスポーツ観戦など観光面でも費用対効果を期待できる仕組み作りが必要となってくると考える。</p>
-----	--

①

EDON

②

ナフコ



発行者

消費税等546円含んでおります

但し

金額 **5,994** ¥ 376 -

2018年05月31日

領収証

神谷建一様

株式会社 エディオン
(作成地)
大阪府大阪市北区中之島二丁目
3番33号

金額	内訳
現金	7,376
クレジット	0
ギフト券等	0
ポイント	0
振込	0

発行店
電話番号

No.003594031
イオンモール福津店
0940-43-1011

お買上明細書

発行日 2018年05月31日(木) 20:39
店: 01307 イオンモール福津店
TEL 0940-43-1011
担当者:
POS: 003

プリンタ消耗品
キヤノン
BCI326+3256MP
4960999678184 1 ¥5,994
携帯アクセサリ
エレコム
PM-A17XFLFPAN
4953103327245 1 ¥1,382

上記「お買上明細書」の金額はお買上金額を表示するもので、領収金額とは異なる場合がございます。

領収証
神谷建一様
ホームプラザナフコ 南宗像店
TEL:0940-36-8601
毎度ありがとうございます
またのお越しを
お待ちしております。
2018年07月31日 14:26
担: 009-32544

21 高品質中厚口用紙 A4 50
20276072 ¥498
21 エプ マット紙 A4 100
24762854 ¥748
21 コピー用紙 ブランコ B4
25866001 ¥2,470

合計 **¥3,716**
(内消費税等 8.0% ¥275)
現金 ¥3,716
お預り ¥4,000
お釣り ¥284

お客様カードNo. 2530****0428
本日ご利用可能ポイント 3,385P
今回ご利用ポイント 0P
今回お買上ポイント 34P
合計ポイント残高 3,419P
ポイント有効期限 2019/07/31
※今回加算ポイントは次回お買上時
よりご利用いただけます

レシート売上
*マークは、広告商品です。

本票を保管頂く場合は、印刷面を内側に折り、保管をお願い致します



18073109325442
ホームセンター公式サイト
リニューアル

スマホからも PCからも
おトク情報も、店舗検索も、
ますます見やすくなりました！
<https://www.nafco.life/>



←
プリンタ-消耗品 ¥5,994のみ
政務活動費として計上。

③ ⑦

領 収 証

神谷 建一

様

No. _____

★

¥ 10,250 -

但

1000-34817

H30 年 8 月 18 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

宗像市 吉留3519の1

吉武地区コミュニティ運営協議

〒811-4153 TEL(0940)32-59

収 入
印 紙

ヨクヨウウケ-1097

④

EDON
エディオン

領収書兼お買上明細

エディオン宗像店ではトイレや
キッチン・お風呂などの水周り
のリフォームやオール電化事業
等、無料で御見積りに伺います。
お気軽にご相談ください。

発行日 2018年10月16日(火) 11:23

店: 00941 宗像店

電話 0940-34-8211

神谷 建一様

担当者: _____

No. 00941-002-930282

POS: 002

取引種別: 持帰

プリンタ消耗品

エプソン

RDH-BK

4988617228474

1

¥1,112

合計金額

¥1,112

(内消費税

¥82)

現金領収額

¥1,112

お預り

¥1,112

お釣り

¥0

今回ポイント

31ポイント

このポイントはエディオンカード・

IDカード会員様のみ有効です。

領収書兼お買上明細

エディオン宗像店ではトイレやキッチン・お風呂などの水周りのリフォームやオール電化事業等、無料で御見積りに伺います。お気軽にご相談ください。

発行日 2019年03月23日(土) 12:21
 店: 00941 宗像店
 電話 0940-34-8211
 担当者: XXXXXXXXXX
 No. 00941-003-750358
 取引種別: 持帰

神谷 様
 POS: 003

プリンタ消耗品		
エプソン		
RDH-BK-L		
4988617228436	1	¥1,805
	(クーポン利用)	¥95)
無コスト商品		
EDION		
ｲｸｷﾞﾋﾞｷ		
2800050479195	1	¥0
合計金額		¥1,805
(内消費税)		¥133)

現金領収額	¥1,805
お預り	¥2,005
お釣り	¥200

2019年01月10日

領収証

神谷 様

金額 ¥1,803

但し
 消費税等 133円含んでおります



株式会社 エディオン
 (作成地)
 大阪府大阪市北区中之島二丁目
 3番33号

6

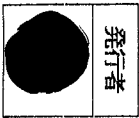
2018年12月28日

領収証

神谷 様

金額 ¥28,998

但し
 消費税等 2,148円含んでおります



株式会社 エディオン
 (作成地)
 大阪府大阪市北区中之島二丁目
 3番33号

5

7

お買上明細書

発行日 2019年01月10日(木) 10:59
 店: 00941 宗像店
 TEL 0940-34-8211
 担当者: XXXXXXXXXX
 POS: 002

(PC・関連セット)		
シャープビジネス		
X2S1P115A4		
2800045313961		
シャープビジネス		
S1P115A4		
プリンタ消耗品	(1)	
シャープビジネス		
S1P115A4		
プリンタ消耗品	(1)	¥691
プリンタ消耗品	1	¥691
エプソン		
RDH-BK		
4988617228474	1	¥1,112

上記「お買上明細書」の金額はお買上金額を表示するもので、領収金額とは異なる場合がございます。

お買上明細書

発行日 2018年12月28日(金) 18:49
 店: 00941 宗像店
 TEL 0940-34-8211
 担当者: XXXXXXXXXX
 POS: 003

ファクシミリ		
パナソニック		
KX-PZ618DLE		
4549077888655	1	¥27,864
テレホンFAX関連		
パナソニック		
KX-FAN190M		
4984824752245	1	¥1,134

上記「お買上明細書」の金額はお買上金額を表示するもので、領収金額とは異なる場合がございます。

発行店	宗像店	No.003687303
電話番号	0940-34-8211	
金額	内訳	
現金	28,998	
クレジット	0	
ギフト券等	0	
ポイント	0	
振込	0	

発行店	宗像店	No.0020
電話番号	0940-34	
金額	内訳	
現金		
クレジット		
ギフト券等		
ポイント		
振込		

領 収 証

留 513-6

神谷建一様

No. _____

⑧

★ 41,817

但 2018年4月～2019年3月 1年分新聞代

2019年 3月 25日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097



読売センター赤間

所長

〒811-4146 宗像市赤間5丁目4-3

TEL・FAX (0940) 32-0406

※1紙目

領 収 証

神谷建一様

No. _____

金額

¥39,360-

但 平成30年4月～平成31年3月分新聞代

平成31年3月 25日 上記正に領収いたしました

内 訳

現金

小切手

手形

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-72

収 入 印 紙

西日本新聞エリアセンター
自由ヶ丘

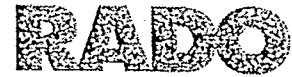
(エフコープ自由ヶ丘ウラ)

〒811-4175 宗像市田久4丁目17-15

TEL0940-35-5300

請求書

宗像市議会 宗像志政クラブ・公明党 様



行先 : 宇都宮・東京

観光庁長官登録旅行業第1650号
ラド観光 株式会社 福岡支店

旅行期間 : 2018/11/14(水) ~ 2018/11/16(金)

〒 812-0011

福岡市博多区博多駅前3-10-24博多駅前ビル

TEL:092-921-1111

FAX:092-921-1112

総合旅行業務取扱管理者 担当

携帯 TEL:092-921-1113

ご請求金額	¥729,200
-------	----------

この度はご利用いただきまして、ありがとうございます。

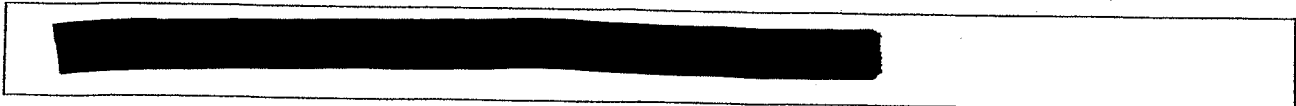
内容	単価	数量	金額
航空券+東横INN宇都宮(1泊朝付)+グレイスリ-銀座(1泊朝付)	61,000	10	610,000
私鉄代(11/14-16) 羽田空港=浜松町(往復) (490x2)	980	10	9,800
JR代(11/14) 浜松町→東京→宇都宮	4,730	10	47,300
JR代(11/16) 宇都宮→東京→新橋	4,730	10	47,300
私鉄代(11/16) 銀座→国会議事堂前・溜池山王→新橋	340	10	3,400
JR代(11/16) 新橋→浜松町	140	10	1,400
国内旅行傷害保険	500	10	5,000
取扱手数料	500	10	5,000
			0
			0
			0
			0
			0
			0
			0
			0
			0
			0
			0
			0

備考

729200円×10人分

ご請求総額	¥729,200
ご入金済額	¥0
今回ご請求金額	¥729,200

*お振込ご希望のお客様は下記口座までお願い申し上げます。
その際、誠に恐縮ですがお振込手数料はお客様負担にてお願い申し上げます。
また、振込金受領書をもって当社の領収証と代えさせていただきます。



航空券+宿泊代 61000円を
パック料金として計上。

⑨-1

領 収 証

№ 048112

糸守市議会 神谷建一 殿

平成 30 年 12 月 3 日

¥ 72,920 -

上記の金額は 糸守市議会 神谷建一 殿 として領収いたしました。
今後本件についてのお問合せは下記の担当者宛にお願い申し上げます。



エフ観光株

〒812-0011 福岡市博多区
博多
電話092(441)0866(代) F



観光庁長官登録旅行業 第1650号

第13回全国市議会議長会研究フォーラム in 宇都宮

平成30年11月22日

宗像市議会 神谷建一 様

参加費領収書

第13回全国市議会議長会研究フォーラム実

委員長

東京都千代田区平河町2-4-2

金 7,000 円

第13回全国市議会議長会研究フォーラム in 宇都宮

参加代金として

平成30年11月14日・15日開催 (宇都宮市)

建ちゃん新聞



平成 30 年 7 月 吉日
宗像市議会議員 神谷建一

宗像市吉留513-6

Tel:0940-32-5533

Mail: sx9dz7@bunabiglobe.ne.jp

6月議会が終了しました

暑い日が続いておりますが、皆様お元氣にお過ごしでしょうか。梅雨の末期に起こる大雨の災害に、宗像市は数か所の土砂崩れ、浸水などありました。が、人命にかかわる事故等もなく一安心したところで。さて伊豆市長となり初めての議会が7月18日に閉会しました。新しいリーダーを迎え私も自身も新たな気持ちをもって議会活動を頑張っていきたいと思っております。まだまだ猛暑が続きますので、熱中症にはくれぐれもご注意ください。

〈 6 月議会報告 〉

主な議案・予算審議

- ◆57号議案 財産の処分 賛成多数 可決
所在地 宗像市 野坂 3323 番地
地 籍 14,028.00 平方メートル
処分価格 21,042,000 円
太陽光発電所設置の為、市所有里道及び
用排水路を売却するもの。

- ◆58号議案 財産の処分 全員賛成 可決
所在地 宗像市原町 2191 番地
地 籍 6,423.21 平方メートル
処分価格 21,078,220 円
宅地開発のため南郷小学校入り口山林
種地及び宅地を売却するもの。

◆63号議案 一般会計補正予算
20億7,819万3千円増額し補正後の総額
を351億6,965万円とする。
歳出の主なもの

- (1)自由ヶ丘コミセン駐車場用地購入
1億6,501万6千円
 - (2)地島泊漁港に浮き桟橋を新設
1億5,000万円
 - (3)プレミアム付き商品券発行補助金
1,630万円
 - (4)市立学校空調整備事業費の増額
3,257万7千円
- PF方式導入に伴う事業者選定費用
空調整備事業費として平成30年から
43年度までの期間11億1,500万円
債務負担行為で計上

〈 6 月議会 一般質問 〉

城山中学校改築の進捗状況は

老朽化が著しい城山中、市の計画では36年完成37年度開校を目指しているが、現地立替なのか別敷地なのか市の方向性が見えない、どちらにしても来年度基本設計に取り掛からないと間に合わない、早急な計画作成を進める必要があるから以下の項目について質問した。

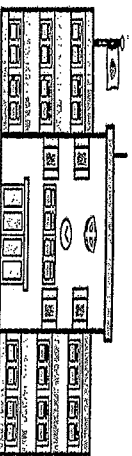
* * * * *

問 検討委員会では、建替は別敷地が望ましいとの答申が出てから3年、今までの課題と今後の方向性の決定はいつ誰が決めるのか。

答 今年度都市再生担当部が設置され庁内連携で重要課題である都市計画法、農地法などの法的整備も含め事業費の精査、財源確保などの検討を進め建設地等の方向性を早期に定める。

問 市長の最優先施策として県の特別支援学校誘致が掲げられている。予定では開校年度が城山中改築と重なるが、そのため遅れることがあつてはならないと考えるが市長の優先順位は

答 どちらも開校年度が同じですが、どちらも重要課題と認識しています。37年度実現に向け市長として責任を持って進めていく。



通学路の防犯対策は

下校途中の児童が犯罪に巻き込まれたり、事故によって命を落とす事件報道が後を絶たない、通学路の更なる安全管理を願う以下項目について質問した。

問 来年度自治会に対し防犯カメラの助成制度を実施するが、通学路に面した企業・個人住宅など設置助成支援は。

答 コンビに等には敷地内だけでなく道路まで移してくれないかとの要望はしている。自治会が必要とする場合半程度の設置費用を助成する。

問 地域ボランティア等による「子どもたちの見守り隊」現状の把握と、今後の支援策をお願いする。

答 登下校中に児童・生徒に声かけ事業等が後を絶たない状況もあり、地域の皆様の活動は無くしてはならない存在と認識している。学校・警察との連携強化を図る。

今後の広域合併の必要性について

20万規模の中核都市構想を

問 合併から15年、市長は今後の広域連携の必要性と、合併を含む宗像市の将来像をどのように考えているのか質問した。

答 広域で実施した方が費用対効果やスケールメリットが得られるなど有効な取り組みは、市民に与える影響を十分に勘案したうえで積極的にこれを推進していく。市町村合併の推進は、関係自治体の相互理解、住民の合併気運の醸成など簡単に実現できるものではない。近隣の首長と将来像について意見交換から可能性について探っていきたいと考えている。

《6月一般会計補正予算 主な内容と質問事項》

◆地域子ども・子育て支援事業費 (56,208千円)

平成31年4月開設予定の病児保育施設(片山川小児科)の整備事業補助金(参考)

病児保育事業とは「児童が当面症状の急変は認められないが、病氣中または病氣の回復期にあり集団生活が難しく保護者が仕事を休めないなど、自宅で保育が出来ない場合に、児童を預かって保育する」事業です。

市内では、現在病氣等の回復期の児童を預かる「病後児」保育施設はありますが、病氣中の児童を預かる「病児」保育施設はありません。

◆市民活動推進事業費 (1,200千円)

クローバルリーナを利用する団体に対して、使用料等の減額を行い、減額分を財団法人サニックススポーツ振興財団と宗像市で負担するもの。

「減額の割合は、使用料の50%、宿泊料の30%」

※ 連携協力する事業は「市が主催、共催している催し及び教育関係が使用する場合GA利用の際の使用料の減額を行うもの」としているが今後市民活動団体等の減額補助を強く要望した。

◆債務負担行為：市立学校空調整備事業費 (1,115,000千円)

・整備対象：計375教室(予定)

・事業総額：11億円程度

・事業期間：平成31年度～平成43年度(13年間)

※平成30年度に事業契約を締結(予定)

※市では地元企業の事業参画が最大限可能となるよう、公募要件を検討、整理するとしているが、「地元企業の参入は必ず必要」「事業計画の早期締結と、工事発注は必ずできるのか」等、来年度空調設備を必ず取り付けできるように強く要望した。

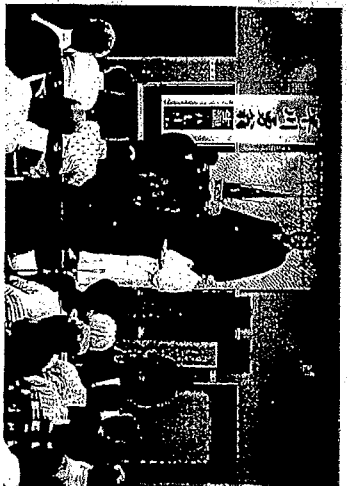
《6月議会が終わり》

議会最終日、人事案件として副市長・教育長が決まった。最終日まで誰になるのか、誰にお願いしていたのか全く情報が流れず、議員・関係部署では様々な憶測と不安視する声も流れていたが、市長はしっかりと体制を整え伊豆宗像市政がスタートした。

本市にとってどのような街づくりが今後必要なのか、期待すると同時に、私も宗像市の将来発展につなげる議員活動に取り組んでいきたいと思えます。

《近況活動報告》

吉武が生んだ偉大な偉人 早川勇翁
吉武人之会を中心に、この功績を次世代を担う子供達に継承する為、毎年生誕祭では語り部として紹介
今年も記念誌も発行され、終了後何人もの方から「吉武はすばらしい地域ですね」と、吉武に住んでいて良かった
7月22日コミセン 語り部の様子

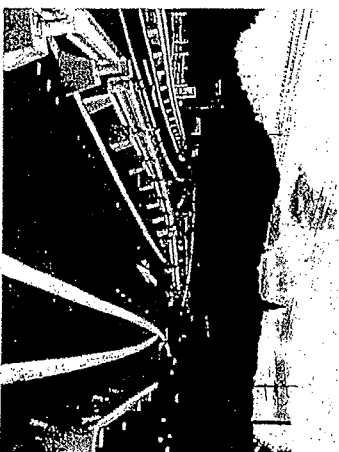


新立て山守る会 草刈作業に参加
春と秋 新立山・戸田山の山道整備を行っています。「吉武の地域と環境を守っていく」意識の高い皆さんの集まりで、終わった後の懇談会・懇親会も楽しいひと時です。 新会員募集中
6月24日 戸田山 山頂にて

伊豆県議就任以来、進めてきた吉武地区県道道路整備も来年度完成予定です。
市長として引き続きご尽力頂きますよう強く要望しております。

(今後の整備計画・要望事項)

- ・宮ノ尾地区県道整備工事
- ・石丸～富地原地区県道歩道整備工事
- ・太師坊橋・今里橋交差点整備工事



直方・宗像線 猿田峠道路整備

次回9月議会は3日開会です、ぜひ一度議会傍聴おいでください。